



吉川市立東中学校
学校だより

令和2年6月1日



生徒数
1年生 137名
2年生 156名
3年生 140名
合計 433名

〒342-0017
住所 吉川市上笹塚3-104-1
電話 048-982-0244

学校の再開にあたって・・・

校長 高橋 始

緊急事態解除宣言が発出され、分散登校や衛生管理の徹底など、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策を講じながら、学校を段階的に再開することになりました。保護者の皆様、地域の方々には、改めて本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

6月1日は学年ごとの時差登校を行いましたので、各学年の生徒に話した内容の一部を抜粋して掲載します。

<入学式 校長式辞より>

東中学校での3年間に君たちに実行して欲しいことを3つお話しします。

一つ目は、授業です。

学校の中心は授業です。1時間1時間を大切に、知識や知恵を蓄え、それを生かす力をつけてください。学校は、できなかったことができるようになることです。諦めず、粘り強く授業に取り組んでください。

二つ目は、友達づくり、仲間づくりです。

嬉しいことがあれば一緒に喜んでくれる、困った時には助けてくれる、悩みがあれば聞いてくれる、苦しい時には励ましてくれる、時には競い合って共に伸びる。そんな友達、仲間をたくさん作ってください。

三つ目は、心身を鍛えることです。

これからの3年間で、君たちの心と体は大きく成長します。しかし、ただ時間が経ったから大きくなったのでは意味がありません。読書や優れた作品、美しい景色、心を揺さぶる音楽などに触れ、心を磨いてください。苦しいことにも挑戦し、体を鍛えてください。中学校生活を通して、心も体も大きく、強く、鍛え上げて欲しいと願っています。

「授業」「友達」「鍛える」。この3つを必ず実行してください。君たちのそうした姿があれば、東中の先生方は、君たちの期待を正面から受け止め、満足できるように導いてくれます。

「期待を持って登校し、満足して下校する。」君たちには、ぜひ、そんな毎日を繰り返す学校生活を送って欲しいと思います。

<2年生始業の日 校長講話より>

3月の臨時休校により、授業も部活も友達や先生方と過ごす時間も無くなり、生活が一変しました。進級した4月から2か月間、休校は続きました。この間、ずっと外出自粛などで

でも窮屈な日々を送ってきたことと思います。今日から学校が再開されますが、すぐには通常通りの活動には戻れません。しばらくは感染予防のため、注意すべきことが多く求められる生活になります。まだまだ我慢を強いられる日が続きますが、明日からは学校の中心である授業を進めていかなければなりません。3か月分の遅れを取り返すために、これから先生方は工夫をしながら授業を進めていきます。これまで以上に集中して授業に取り組んでください。

2年生にとって昨年度と大きく違うことは後輩ができたことです。137名の後輩たちは、常に君たち2年生の後ろ姿を追いかけて中学校生活を送ります。授業に臨む姿勢や部活動、委員会活動、学校行事などに本気で取り組む姿を示してください。

<3年生始業の日 校長講話より>

3年生にとって今年度の一番の関心事は、やはり進路決定でしょう。言うまでもなく、進路決定のための重要な要素は学力です。夏休みの短縮や土曜授業を実施していく予定ですが、授業時数が減っているのは明らかです。この時間を補うために、先生方は様々な工夫をして授業を行ってくれます。家庭学習などが増えるかもしれません。与えられた課題はやり遂げると同時に、これまで以上に1時間1時間の授業を大切にしてください。

また、進路決定に向けての動きが例年と異なることも予想されます。先のことが心配になるのは当然ですが、考えれば考えるほど、不安ばかりが大きくなってしまいます。今できることは何かを考えることと、先生方の話や進路に関する情報などにしっかりと耳を傾けることが大切です。

3年生にとって最後の大会も中止になってしまいました。この大会に目標をおいて部活を頑張ってきた人も多いはずですが、その心情を考えたら、かける言葉も見つからないほど、残念でなりません。様々な影響により君たちの中にも不安や不満、或いは悩みを抱えている人もいるかと思いますが、誰も我慢には限界があります。そんな時は遠慮せずに相談をしてください。東中の先生方は、いつでも君たちの心に寄り添ってくれます。

最後に共通の内容として、次の話をしました。生徒たちには、この状況下での経験を通して学んだことを、将来に生かして欲しいと願っています。

学校が休校の間、君たちは家で過ごすことで、安全に生活し、健康を保つことができましたが、君たちの家の人たちは感染のリスクを負いながらも、家族のために、働くために外出をしなければなりません。まさに、命がけで家族を守ってくれているのです。また、世の中のあらゆることが中止になったり延期になったりしています。これまで当たり前だったことが出来なくなるほど、人の命は重いのです。どうかこれからも、自分の命、周りの人たちの命、そして、いつも支えてくれている家族を大切にしてください。

※紙面の関係で、6月の吉川市教育委員会学校教育課だよりは、別刷りとなっております。

東中学校教育目標

自ら考え、進んで実行

吉川市教育大綱

家族を 郷土を 愛し 志を立て 凜として生きてゆく

これからの学校生活について

新型コロナウイルス感染予防の臨時休業が終了し、いよいよ令和 2 年度の学校生活がスタートします。しかし、「新しい生活様式」と言われるように感染症拡大を防ぐため、ソーシャルディスタンスを意識した生活が求められます。これも、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、皆さん自身、そして皆さんの周りの大切な人たちの命を守るためです。そのことを理解し、以下のことをしっかり守って生活を送ってください。

①授業中を含め、学校生活では基本的にマスクを着用してください。ただし、体育の授業など運動する場合や熱中症になるような条件のもとでは、ソーシャルディスタンスを意識しながらマスクを外してください。

※基本的には、先生方の指示に従ってください。マスクが入手困難な状況ですが、手作りでも構いません。協力をお願いします。

②マスク、清潔なハンカチ・ティッシュ、清潔なビニールや布等を、毎日持参してください。ビニールや布等は、マスクを置く時や保管する時に使用します。これらの 3 つのものは、新しい生活様式では、必需品になります。忘れずに、持参してください。

③発熱等の風邪の症状がある場合には、自宅で休養してください。その場合、欠席にはならず出席停止となります。また、発熱とは平熱よりも 1 度以上体温が高い状態を言います。毎朝、きちんと体温を測り、健康チェック表に記録し、担任の先生に提出してください。

④手洗いをしっかり行ってください。特に登校後、下校後に、しっかり手を洗い、帰宅後は手洗いとうがい、洗顔をしっかりしてください。(可能であれば、シャワーを浴びることも感染リスクを下げるための有効な手段となります。) また、手洗いは 30 秒程度かけて、水と石けんで丁寧に洗います。手を拭くタオルやハンカチ等、友達と貸し借りしないで、自分のものを使用してください。

手洗いの 6 つのタイミング

- ・外から教室に入るとき
- ・咳やくしゃみ、鼻をかんだとき
- ・給食の前後
- ・掃除の後
- ・トイレの後
- ・共有のものを触ったとき

⑤歯磨きをする時、ブラッシングや口をゆすぐ時に飛沫が飛散するリスクがあります。また、うがいも同じように飛沫が広がる可能性があります。普段以上に 3 つの「密 (密閉・密集・密接)」(以下、3 密) を避けるようにしてください。

⑥トイレの扉や階段の手すりなど、不特定多数の人が触る場所を触ったら、石けん等でしっかり手を洗って清潔なハンカチ・タオル等で拭いてください。

⑦できるだけ顔を触らず、目などといった粘膜のある部分には手で触らないように注意してください。
※新型コロナウイルスは、目や鼻、口といった粘膜の部分から体の中に入り、発症します。だからこそ、手を洗うことが感染防止の有効な手段となります。

⑧トイレの入口付近には、ソーシャルディスタンスを保つマークがあります。トイレや手洗い場でも、3 密を避けるようにしましょう。

⑨授業中の座席は、隣と席を空けて座ることになります。また、授業中の話し合い活動はできるだけ避けるように授業をしますが、まったく話をしない授業というのも困難です。そこで、どうしても必要な場合は、大きな声ではなく、小さな声で話し合いを行きましょう。

⑩教室での授業は、窓を開け、十分に換気しながら行います。場合によっては、暖房をつけたままや、冷房をつけたままで窓を開けて授業を行うこともあります。また、どうしても窓を閉める場合は、授業の途中で換気の時間を設けます。協力してください。

⑪給食の時間は全員が前を向き、話をしないで食事をしてください。給食当番は、アルコール消毒、その他の生徒は石鹸で手を洗うのを忘れないでください。その際も、3 密を避けるようにしましょう。また、テーブルクロスは使用しません。マスクを清潔なビニールや布等の中や上に置いて、食事をしてください。

※牛乳パックのリサイクルは行いません。飲み残しがある場合は大食缶に入れ、パックは開かずにつ

ぶして、ビニール袋に入れて、1 階給食ホールに戻してください。

⑫毎日、水筒を持参してください。水筒の中身は、水・お茶類・スポーツドリンクです。また、冷水器は使用できません。

⑬学校行事等においても、3 つの「密 (密閉・密集・密接)」を避けるようにします。

⑭部活動の再開に関しては、別途お知らせしますが、基本的に顧問の先生がいるときのみの実施となります。また、屋内では窓や扉を開けて、換気を行ってください。密集する活動や近距離での活動にならないよう注意してください。

⑮感染症等に不安を感じている生徒は、遠慮なく相談してください。スクールカウンセラー等によるカウンセリングを受けることができます。

⑯休み時間は、廊下で密集するようなことがないようにします。また、会話をする時も、一定程度距離を保つこと、お互いの体が接触するようにします。そして、用がなければ、自分の席で静かに過ごしてください。

⑰昼休みでは、できるだけ外で遊びましょう。天候等によって校舎内で過ごす場合は、基本的に自分の席で静かに過ごしましょう。

⑱清掃は、換気のよい状況で、マスクをした上で行うようにします。掃除が終わった後は、必ず石けんを使用して手洗いをを行うようにします。

⑲マスクの取扱について

マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外し、手指にウイルス等が付着しないよう、なるべくマスクの表面には触れず、内側を折りたたんで清潔なビニールや布等に置くなどして清潔に保ちます。マスクを廃棄する際も、マスクの表面には触れずにビニール袋等に入れて、袋の口を縛って密閉してから廃棄します。

⑳新型コロナウイルスの感染を防ぐためには、抵抗力を高めることが大切です。免疫力を高めるため、「十分な睡眠」、「適度な運動」及び「バランスの取れた食事」を心がけるようにしましょう。

㉑最後に

新型コロナウイルスは、不明なことの多いウイルスです。感染拡大がいったん収まっても、再び感染が広がることも予想されます。そして、どんなに注意していても感染する可能性があります。皆さんには、学校以外でも、3 つの「密」を避け、マスクを着用し、手洗い・うがい・換気をこまめに行うなどの予防に努めてください。

また、新型コロナウイルスに関連して差別やいじめなど絶対ないようにしてください。残念ながら、新型コロナウイルスによって、心無い言葉を浴びせられた人がいます。2・3 年生には、以前にも話をしましたが、外国から帰国した人に対して、「病気がうつる」といった心無い言葉がかけられた。新型コロナウイルスに罹 (かか) った人や、その家族に対して、「外を歩くな。」といった誹謗中傷があった。電車内で咳をしている人を見ただけで、電車を止めて、車掌にその人をおろせと言ったといった行為がありました。最近でも、スーパーのレジでお釣りを手渡しされた客が、店員に暴力をふるった。新型コロナウイルスと懸命に戦う医療従事者が差別を受けたという話があります。

誰だって、新型コロナウイルスにかかる可能性はあります。私だって、あなただって、いつなってもおかしくないのです。だからこそ、みなさんには自分たちの周りに、感染者があらわれても、人として正しい接し方をしてほしいと思います。大切なことは想像する力です。相手の立場に立って考える想像力です。感染者は、それだけでも大変なのです。人として優しく見守るのが当たり前です。他人事ととらえるのではなく、もしも自分の家族だったらと考えてください。自分の家族と考えたら、そんな差別やいじめは起こるわけがありません。感染者やその家族に対して、絶対にいじめなどあってはいけません。まだ、現時点で東中学校に感染者はいません。だからこそ、皆さんには考えてほしいと思います。皆さんは、正しく行動できる人でいてください。